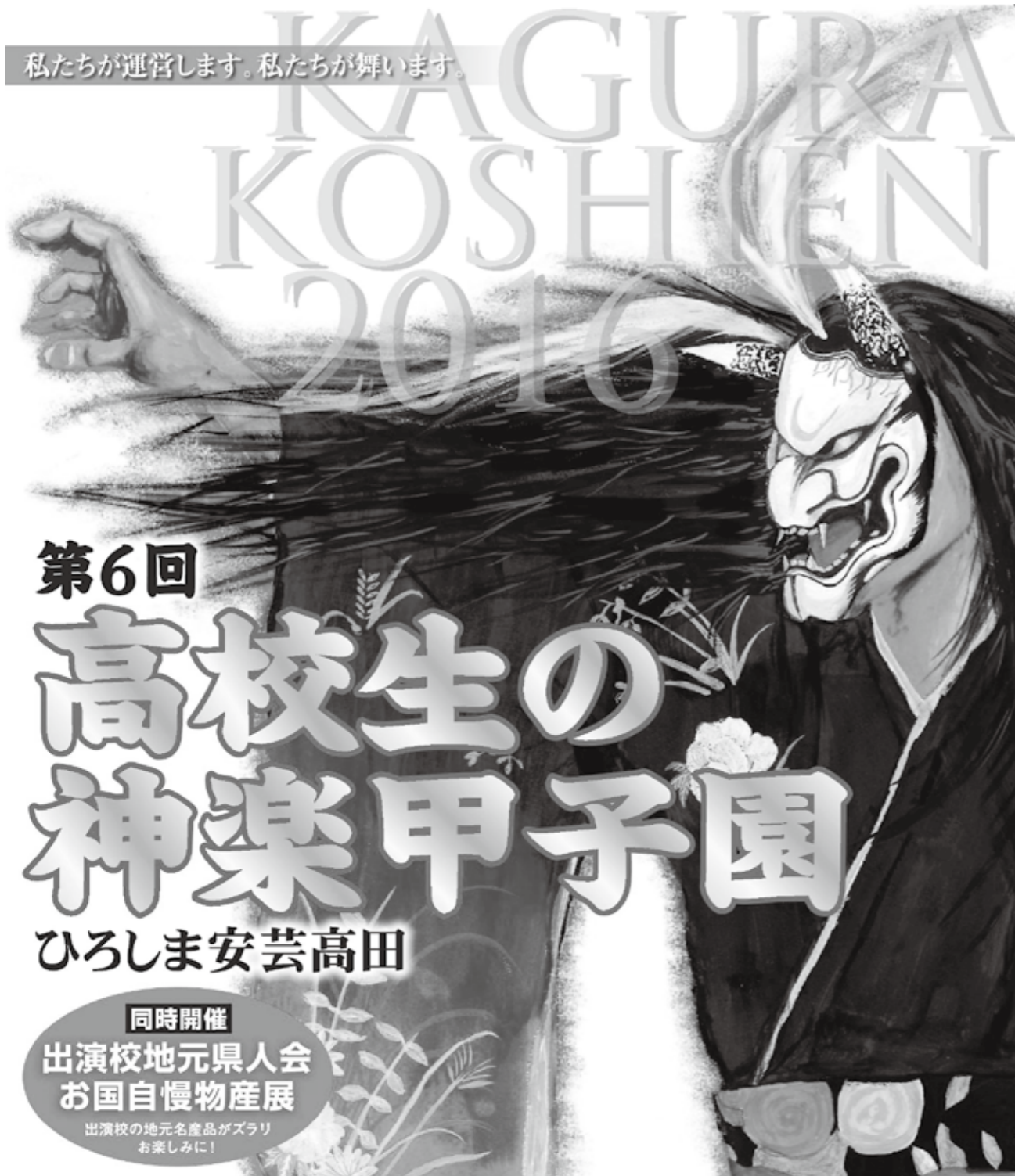


私たちが運営します。私たちが舞います。



第6回 高校生の神楽甲子園

ひろしま安芸高田

同時開催

出演校地元県人会
お国自慢物産展

出演校の地元名産品がズラリ
お楽しみに!

- 日時 7月23日・24日
9:00開門 10:00開会
- 場所 神楽門前湯治村神楽下1ム
- 運営協力金 大人1,000円(高校生以下無料)
- 出場校
- 《23日》
 - ・広島新庄高等学校(広島)
 - ・伊保内高等学校(岩手)
 - ・日野高等学校(鳥取)
 - ・櫛原高等学校(高知)
 - ・矢上高等学校(島根)
 - ・遠江総合高等学校(静岡)
 - ・千代田高等学校(広島)
 - ・浜田商業高等学校(島根)
- 《24日》
 - ・高千穂高等学校(宮崎)
 - ・吉田高等学校(広島)
 - ・江津高等学校(島根)
 - ・浜田養護学校(島根)
 - ・葛巻高等学校(岩手)
 - ・可部高等学校(広島)
 - ・加計高等学校芸芸北分校(広島)
- 【運営参加校】
 - ・西城紫水高等学校(広島)

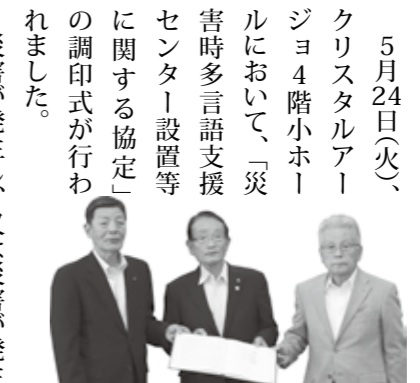
お問い合わせ先
商工観光課 ☎47・4024

災害対応における「災害時多言語支援センター設置等に関する協定」を締結しました

危機管理課 ☎42-5625



安芸高田市・社会福祉法人
安芸高田市社会福祉協議会・
非営利活動法人安芸高田市
国際交流協会の三者が締結



5月24日(火)、
クリスタルアー
ジヨ4階小ホー
ルにおいて、「災
害時多言語支援
センター設置等
に関する協定」
の調印式が行わ
れました。
災害が発生し、又は災害が発生
する恐れがある場合に、災害時多
言語支援センター(以下「セン
ター」)の設置及び外国人の方に
対応する災害応急対策を実施す
ることについて、必要な事項を定め
た協定を締結することに合意し、
調印しました。

- 協定の主な内容
- ・センターの設置、運営に関す
ること
- ・外国人住民等に対する支援業
務に関する事
- ・平常時の活動に関する事

■報告会

調印式に引き続き、「熊本地震」
において、本市から被災された外
国人支援にあつた多文化共生推
進員の明木一悦さんからの貴重な
体験談と問題提起の報告がありま
した。

この支援は、市職員であるとも
に、多文化共生マネージャーである
明木さんへの支援要請を受けたも
ので、現地の外国人を対象とした
多文化支援センターの設置から運
営までの役割を担われました。

大切なのは、災害を想定した普
段からの情報化やコミュニケーションの
深まり、効果的なシミュレーショ
ン等の必要性を強調されました。



4月20日～27日の4日間
熊本地震の外国人支援にあつた報告を
行う明木一悦さん

「水辺の楽校プロジェクト」の登録証伝達式が行われました

管理課 ☎47-1201



5月9日(月)、市役所におい
て、伝達式が行われ、甲田地区
水辺の楽校推進協議会豊原会長
同席のもと、三次河川国道事務
所の溝山所長より、市長へ登録
証が授与されました。

水辺の楽校プロジェクトとは、
国土交通省が実施する事業で、
子どもたちが安全に水辺で様々
な活動ができるよう、地域の方々
と協力して子どもたちの自然体
験や環境学習を支援するための
水辺空間の整備を行っていくも
のです。

平成27年度において、甲田地
区水辺の楽校推進協議会を設立
し協議検討をすすめ、「甲田地区
水辺の楽校構想」を取りまとめ、
「甲田地区水辺の楽校」が、平
成28年3月28日付けで国土交通
省の「水辺の楽校プロジェクト」
に登録されたものです。

現在までに当市では、郷野小
学校付近の河川内に桂地区水辺
の楽校が登録され、環境整備が
実施されています。

甲田地区水辺の楽校予定地は、
甲田町を流れる江の川と本村川
の合流部で、今後2年をかけて
整備がすすめられます。

水辺の整備の方向性について話された豊原会長、溝山所長、浜田市長 他



溝山所長より登録証を受け取る浜田市長